

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL.13 No.34 TOTAL 553 平成23年4月15日 第571回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階 (〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/田原サヨ子 (会報委員)
副会長/安宅 浩一 ○北畑 充香 ○石垣 秀幸
幹事/野村 伸 石橋 瑳禧子 三木 民生



2010-11年度
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、大陸をつなぐ

地域を育み、大陸をつなぐ R1 会長 レイ・クリンギンスミス

2010-11年度
アゼリアロータリーのテーマ

『行動するロータリアンを目指そう』

〈本日の例会〉

- 第571回例会 4月15日(金)
- ☆和歌山中ロータリークラブとの夜間合同例会
- 場所：ホテルアバローム紀の国
- 時間：18:30~20:30

〈次回のお知らせ〉

- 第572回例会 4月25日(月)
- ☆クラブフォーラム 広報委員会
- 「和歌山アゼリアロータリークラブのホームページについて」

〈前回の例会記録〉

- ローターソング 我等の生業
- ゲスト紹介 小島ガーデン 代表 小嶋克己様 (和歌山中RC会長)
- ビジター紹介 和歌山ロータリークラブ 井手幸男様
- 出席報告 会員数45名
- 本日の出席 (4/11) 31/42名 73.80%
- 前々回修正出席 (3/28) 35/44名 79.54%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 5名

〈四つのテスト〉

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

| クラブ名 | 日時 | 内容 |
|----------|----------|-------------------------------------|
| 和歌山北 | 4月18日(月) | クラブ創立記念例会(32周年) |
| 和歌山 | 4月19日(火) | 広報雑誌月間「因んで」(和歌山電鉄員志士の広報と私) |
| 和歌山サンライズ | 4月19日(火) | |
| 和歌山東南 | 4月20日(水) | 例会シラフサンクエール、見学「豊川に渡るの瀬野島亭」(和歌山市瀬野島) |
| 和歌山西 | 4月20日(水) | 2011年度米山奨学生世話クラブについて |
| 和歌山東 | 4月21日(木) | 卓話 |
| 和歌山城南 | 4月21日(木) | 外部卓話「支える人を支える」 |
| 和歌山南 | 4月24日(日) | 創立50周年記念例会・懇親会 |
| 和歌山中 | 4月22日(金) | クラブフォーラム |

会長報告



会長 田原サヨ子

和歌山ロータリーより井手様、中ロータリーより小嶋様ようこそおいで下さいました。本日の卓話を、よろしくお願ひ申し上げます。

4月のお誕生日を迎えられた松本会員おめでとうございます。♪ happy birthday to you ♪

瀧本会員の家へ御見舞に行つて参りました。「今月の合同例会から出席したい」とおっしゃっておられました。次に濟州日の出ロータリークラブのヒョン会長様より震災のお見舞い状が届きました。詳しくは、回覧させていただきます。どうぞご覧ください。そして2010年度手続要覧を配布いたします。どうぞしっかりご利用ください。

今回は“花いっぱい縁”について思い出話をいたします。今から10年前の平成13年2月16日~22日、和歌山市主催の「花いっぱいニュージーランド行きツアー」があり、私も参加いたしました。そこで和歌山大学の足立先生(足立聖子会員の御主人)と知り合いになりました。その時、私のカメラでみんな一緒に集合写真を撮ったのですが、その時うっかりして、先生の住所を聞いてなかったので、写真を渡す事が出来ませんでした。そのことが、ずっと気に掛っていたのですが、どうすることも出来ず、ほとんどあきらめていました。それから数年が経ち、ビッグホールで開催された「商工まつり」で偶然に再会することが出来たのです。私が所属している商工会議所女性会が主催している喫茶ブースの前に、先生の研究室の皆さんがブースを出展してました。本当にお互いビックリと同時に懐かしく、あの写真もやっと先生の手もとに届けることが出来ました。

この御縁が、足立聖子会員の入会の御縁につながっているのですから、ひとの縁とは不思議なものです。本日の卓話は以上です

幹事報告



幹事 野村 伸

- ・ワンワン基金よろしくお願い致します。
- ・済州日出RCから会報誌とお見舞い状が届きましたので回覧いたします。

和歌山アセリアロータリークラブ
会長 田原サヨ子様

会長ならびに会員の皆様アンニョンハシムニカ？
ご無沙汰しております、いかがお過ごしですか、
昨今のインターネットやTVのニュースで日本の状況を伺うと、どうすればお力添え出来るのか困惑する次第です。
被災地から離れてるとはいえ、皆様方の安全、健康を心配してなりません。

言葉や国境の壁がなければ今すぐ駆けつけ、少しでもお力になればと思う次第でございます。

去る、3月の和歌山アセリアロータリークラブ創立記念式は無事に過ごしましたでしょうか、考えるばかりで、お力になれない事をどうぞお許しください。

わが国のことわざに“喜びを共有すれば2倍になり、悲しみを分かちあえば半分になる” この言葉のように分かちあえれば幸いです。

日本の皆様が早く力を取り戻し、一日も早く復興の道を迎えることを心よりお祈り申し上げます。

追伸、2月の創立記念と3月の日の出会報は届きましたでしょうか、もし週報、会報などございましたら送付していただけたら幸いです。誤字、脱字、失礼がありましたらお許し下さい。
みなさまのご健康、ご安泰をお祈り申し上げます。

2011.04.01

済州日の出ロータリークラブ 会長 ヒョン フギル

オリエンテーション顧問通知及び委嘱状授与

4月から入会された、新会員の足立聖子さんのオリエンテーション顧問委嘱を川野富喜子会員に依頼いたします。



委員会報告

◎社会奉仕委員会

松本良二会員



東日本大震災の義援金の募金ご協力ほんとうにありがとうございました。3月28日街頭募金とメンバーからの募金、そして田原会長の慶風高校の生徒さん、中尾さんのエース証券の職場の方々も募金していただきました計262,419円、4月4日例会においてメンバーからの募金計53,233円、ニコニコの社会奉仕予算から184,348円 合計500,000円を和歌山市役所を通じて日本赤十字社へ義援金として届けました。メンバーからの多額の募金は必ずや被災者の救援や復興に役立つものと思います。ありがとうございました。

◎会報委員会

田邊和喜会員



「ロータリーの友」読みどころ

横組み

RI指定記事 RI会長メッセージ
不易流行 P1

RI会長 レイ・クリンギンスミス

2010年規定審議会で、第五の奉仕「新世代奉仕部門」が加わりました。そのメリットについて、クリンギンスミス会長が語っています。

特集 雑誌月間 ロータリーの情報と感動を共有する P5~12

今月は雑誌月間です。ロータリーの雑誌について知り、皆さまの活動にご活用ください。

被災者の皆さまにお見舞いを申し上げます P13

3月11日、東北地方太平洋沖地震は、大きな被害をもたらしました。『ロータリージャパン』では、同地震の関連情報のコーナーを設けました。ご活用ください。

視点 ガバナーのページ P25

ガバナーのページに弊地区米田ガバナーの記事掲載がありますので是非ともお読みください。

よねやまだより 世界に羽ばたけ！ 米山学友22
新興大国インドの日本サポーター P26-27

米山学友 ルチ・チタニ 中国と並び新興国の筆頭に挙げられるインド。高い成長率を示す市場の可能性に引かれ、日本企業の進出も相次いでいます。今年2月には日本とインドとの間で貿易や投資を自由化するEPA(経済連携協定)が締結され、経済交流の進展が期待される中、米山学友のルチ・ネタニさんは、インドでは数少ない日本語の同時通訳として、また、日本のIT企業のパートナーとして、両国間のビジネス拡大のために尽力しています。

縦組み

- 卓話の泉 和歌山の梅事情
(和歌山東南RC 島本昌幸)
- 柳壇 思いやりしても通じぬ人もいる
(大阪金剛RC 井出 敏)
- 朗報が家族沸き立つ春を告げ
(新宮RC 塩・公治)
- 変わらねば思う心が若くする
(堺RC 佐々木一頼)

- バナー自慢 P17 クラブバナー紹介 田辺東RC
ロータリーアットワーク 縦組みP23 熱戦7人
制ラクビー大会 羽衣RC

◎ゴルフ同好会 貴志孝生会員



5月26日(木)に貝塚コスモスRCとの合同ゴルフコンペを開催いたします。守行善五郎さんの追悼コンペを兼ねております。

詳細は追ってご連絡させていただきますので、多数のご参加をお願い致します。

お誕生祝い



松本良二会員 4月13日
お誕生日おめでとうございます

外部卓話

「最近のガーデニングについて」

小島ガーデン代表(和歌山中RC会長)小嶋克己様



(1)アゼリア(アザレア)について
アザレアは、ツツジ属(ロードデンドロン)の仲間、品種改良をなされたものの名称です。

ロードデンドロンは大変沢山の仲間があります。皆様ご存知の通り、石楠花(シャクナゲ)、サツキ、ツツジなどです。アザレアはヨーロッパで品種改良された園芸品種をさしております。又、サツキの園芸品種はサツキ、アザレア、ハイブリッド。クルメツツジの園芸品種はクルメ、アザレア、ハイブリットと呼ばれております。

(2)園と花

一時前の庭園とか園芸は字に表されている様に、表が□に囲まれております。字のとおり庭園は囲まれた空間に、植物と石と水により表現されております。又、園芸の方にしても、盆栽、万年青、観音竹、東洋蘭など、今では古典園芸と呼ばれているものが流行していた時代は、表に出して楽しむというのではなく、数寄者の楽しみとして発展してまいりました。

そのことに対して、最近のガーデニングは囲いを低くしただけでなく、自分が楽しむだけでなく周りの人と共に楽しむというスタイルに変わってきております。

園芸の楽しみは、立派に育てて、人に負けないように育て上げるということもありますが、他の人に見てもらってチョッピリ自慢をするという楽しみもあります。

元々オープンガーデンというのは、イギリスに始まり、その時期の自慢の庭を開放して沢山のひとと共に、オープンスペースで一緒にお茶をいただきながら花を愛するということが初りであったと思っ

ております。又、そのお礼にいただいた志を持ってチャリティーといたしました。

(3) 花 (華)

花といいますと、日本人は、まず最初に思い浮かべるのは桜だと思います。自分の仕事の中で、よく聞かれるのは、この花はいつまで咲いていますかと・・・

花の楽しみ方は色々ありまして、パンジーとかビオラの様に11月より4月末頃まで咲き続け、楽しませてもらえる品種もありますが・・・

もしも桜の花がパンジービオラの様に、半年間も咲き続けていたとすればおそらく誰も花見には行かないと思います。

この桜、次の日曜には散ってしまうだろうとの思いで寒さこらえて花見に行きます。花は短期であればよいという思いもあります。

桜よりも、もっと短さを楽しむ花に、「立てばシャクヤク 座れば牡丹 歩く姿は百合の花」といわれる花があります。

この言葉は、何も美人の形容ではなく、それぞれの花の一番美しい状態を表しています。

シャクヤクは、花卉がキリッと立っている時が見頃です。牡丹は咲き始めの1日目はシャクヤクの様にキリッと立っております。これはこれで美しいものですが、2日目には花が開き始め、どっしりと腰をおろし、3時頃になりますと花卉の先が内側に巻く様になります。

この時が座ればという状態で牡丹にとっての一番の見頃になります。この一瞬を楽しむために、一年間自分の庭で牡丹を育てるという楽しみが生まれてまいります。

3日目には牡丹には大変気の毒ですが、見ない方が優しさかと思えます。この様な楽しみを持つことが園芸ということと私は思っております。

(4) 園芸療法について

一時期、園芸療法ということが言われまして、和歌山県においてもいくつかの病院において取り組

まれてまいりました。この療法は、リハビリテーションに多くの利点がある療法でして・・・

一粒の種をまき、芽が出て、それが日々成長して、やがて花が咲き、又、実が成るという過程を植物と一緒に進んでいくことは、健康な人にとっても、又、病気を持っている人にとっても、決してマイナスにはならないと思います。

水を与え、又肥料を与えることにより、植物がぐんぐん丈夫に大きく、又リハビリにしても、単に手足を動かすだけでなく、小さなスコップでも土を耕し、水を与えて植物を愛しみ育てることがリハビリになります。

そのことで花が咲き、実を結べば大きな喜びと共にリハビリになると思いますが、現状は・・・

残念なことに、一時動き出した取り組みが、現在の所、一寸立を止っております。

植物であり、又、動物であり、人々の生きがいに沢山の生きがいを与えることがあります。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

田原サヨ子会員 小嶋様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話宜しくお願い致します。

野村 伸会員 和歌山RC井手様、中RC小嶋会長様、ようこそいらっしゃいました。4月15日の中RCとの合同例会よろしく願いいたします。

松本良二会員 桜の咲く頃、私の誕生日がやってきます。でも、桜はすぐ散ってしまいます。4月13日家内と赤飯で祝います。古くさあ！

田端順造会員 和歌山中RCの小嶋様、本日の卓話楽しみです。和歌山RCの井手様、ようこそお越し下さいました。

本日合計額 22,000円 今年度累計額 995,000円

*ロータリー財団

田端順造会員

本日合計額 3,000円

*米山奨学

田端順造会員

本日合計額 3,000円